

# 題

# 話

# の

# ち

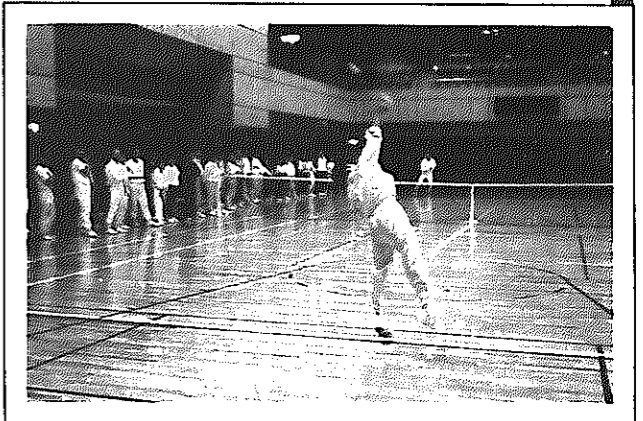
# ま

## 講師のプレーにため息

テニス講習会

市テニス協会が主催した「テニス講習会」が十二月一日、カルチャーセンターで七十人が参加して行われました。この催しは、テニスの楽しさ、おもしろさを多くの人から知ってもらおうと、同協会が初めて取り組んだもので、講師には国体などで活躍する県のトッププレーヤー二人を招きました。

参加者からは「指導を受け、なるほどと思うのですが、実際にやってみるとなかなか思うようにいかないものです」「講師のプレーを見るだけでも参加してよかった」と言う声がかげられました。



## 師走の街でたく鉢

白根市仏教会 歳末助け合い

白根市仏教会では十二月四日、歳末助け合いの共同募金に寄付するため、白根市でたく鉢を行いました。これは同会が十三年間続けているもので、昭和六十三年には新潟県共同募金会から表彰も受けました。

この日は十人のお坊さんたちが衣装で鐘を鳴らしながら、買い物客などに募金を呼び掛けました。同会会長の桜井賢宝さんは「この日のために一年間ためた小銭を用意する人もいます。違う宗派の寺院が統一を取るには難しい面がありますが、たく鉢は私たちが皆さんに奉仕できる大きな行事です」と話していました。

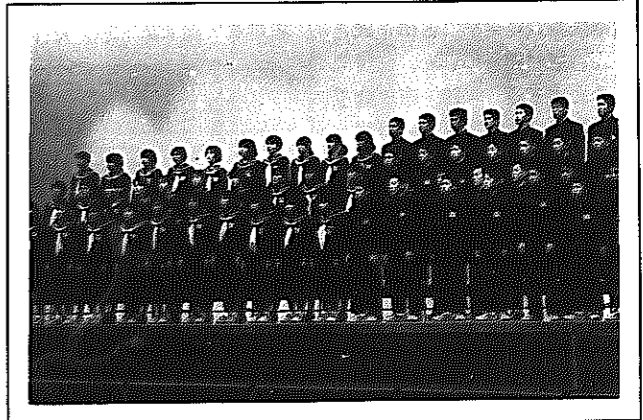


## さわやかな歌声に感激

小中学校 合同音楽祭

十一月十四日、四十三回目を迎える市内小中学校合同音楽祭が行われ、日ごろの成果を披露しました。午前中に小学校の部が、午後からは中学校の部が行われ、合わせて市内十五校の児童生徒約一千四百人が参加しました。会場のカルチャーセンターには、大勢の父母も鑑賞に訪れ、子供たちのさわやかな歌声に、感激で涙があふれてきたという人も。

また、東頸城郡大島村の新堀音楽院ギターチロルアンサンブルの招待演奏も行われ、なじみの曲を奏でる美しいギターの音色に、大きな拍手が沸き起こっていました。



## 火の元の安全 大丈夫？

一人暮らし 老人訪問

「火の元の安全は大丈夫ですか」と、十二月十日から二日間、消防署と福祉事務所の職員が一人暮らしのお年寄りを訪問しました。これは火の用心や冬場に向かっている除雪などの注意、緊急連絡方法の確認などのために毎年行っているもので、百二十六世帯を訪問しました。

訪れた消防署員はまず、台所やふろ場、こたつなどの暖房機器を点検。訪問を受けたお年寄りは「夜寝るときや出掛けるときには、必ずガスの元栓を閉めています。近所にご迷惑は掛けられないですからね」と日ごろの心構えを話していました。



## 隠し芸は私に任せて

茨曾根公民館 マジック教室

忘年会シーズン控え十二月一日、茨曾根地区公民館の主催でマジック教室が開かれました。初めての催しですが、カラオケばかりでは宴会もつまらないと、大人から子供まで三十人を超える人が参加。

講師はマジック歴三十五年という小木義興さん(新潟市)。季節柄、大忙しという小木さんは「マジックは両手をしっかり握ることのできる人ならだれでもできます。ぼけ防止にもいいですよ」と、ひもや新聞紙などを使った簡単なマジックを手ほどき。参加した人はタネを知って「なーんだ」と苦笑いしていました。



## 和気あいあい学習会

新飯田地区 公民館

新飯田地区公民館では保育園児を持つ母親を対象に、五月から家庭教育学習会を開いています。十一人の受講生は月に一度、しつけや子供に対する接し方などについて、話し合いを中心とした学習を進めています。

十一月十九日は子供の絵の見方について。十六ミリ映画を見た後、小学校の文化祭の感想などを交えながら、絵を通して子供の個性や感性を大切に伸ばしてやることなど、さまざまな意見が出されました。

お茶を飲みながらの和気あいあいとした学習会はまた、お母さんたちの楽しい交流の場でもあるようです。

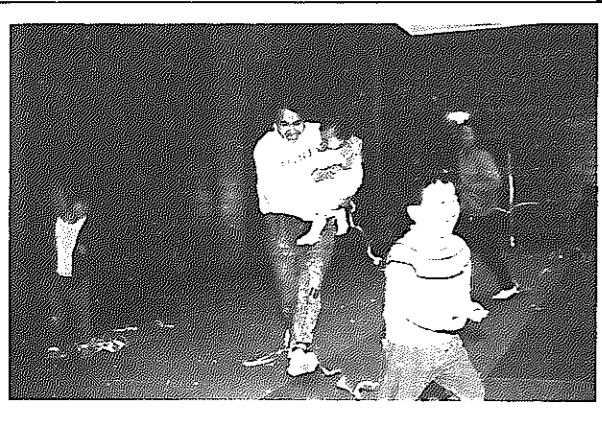


## お母さんといっしょ

親子ヘルス教室

市教育委員会主催の「親子ヘルス教室」が十一月九日から十二月七日までの毎週金曜日、カルチャーセンターを会場に行われました。親子で楽しく参加できる運動やレクリエーションなどで、親子のコミュニケーションと健康の増進を図ろうと、四五歳児とその母親を対象に開催した

もの。指導に当たったのは県レクリエーション協会の指導員。毎回二十組以上の親子が参加し、子供たちは紙ヒコーキ作りやゲーム、運動などで、お母さんとの楽しい一時を過ごしていました。



## 広い舞台っていい気分

市民 芸能祭

十一月二十三日、カルチャーセンターで市民芸能祭が行われました。舞踊や民謡、コーラス、郷土芸能など三十五の団体や個人などが参加。新飯田小学校芸能教室の子供たちも浜おけきなどを披露しました。

この日のために連日練習を重ねたという参加グループの皆さん。初めて立つカルチャーセンターの広いステージに、やや緊張気味です。演じ終えて「広い舞台で踊って、とても気持ちよかったです。ほかの人たちの踊りも参考になったし、また来年も出たいわ」と感激。老いも若きも心から楽しんだ一日でした。

